

別記様式第1号の2の2 (第3条の2、第51条の9関係)

①  防火 管理者 ② 選任 (解任) 届出書  
 防災

③ 令和〇年〇月〇日

吉川松伏消防組合消防本部  
 消防長 殿

④ 管理権原者

住所 吉川市〇〇番地〇〇

氏名 (株)吉松商事 代表取締役 吉松 太朗

(法人の場合は、名称及び代表者氏名)

電話番号 048-982-3931

下記のとおり、⑤  防火 管理者を選任 (解任) したので届け出ます。  
 防災 記

防火 対象物 建築物 または その他の 工作物	所在地	⑥ 吉川市大字会野谷481番地		電話 048 (982) 3931	
	名称	⑦ 吉松ビル			
	管理権原	⑧ <input type="checkbox"/> 単一権原 <input checked="" type="checkbox"/> 複数権原		複数権原の場合に管理権原に属する部分の名称	⑨ 居酒屋〇〇吉川店
	用途*1	⑩ 飲食店	令別表第1*1	⑪ (3) 項口	收容人員*1 ⑫ 20人
	種別	⑬ <input checked="" type="checkbox"/> 甲種 <input type="checkbox"/> 乙種			
	区分	名称		令別表第1	收容人員
	令第2条を適用するもの*2			( ) 項	( ) 項
令第3条第3項を適用するもの*2	⑭ 居酒屋〇〇吉川店		⑮ (3) 項口	⑯ 20人	
防火 ・ 防災 管理者	選任	氏名 (フリガナ) ⑰ 消防 二郎 (ショウボウ ジロウ)			
		住所 ⑱ 〇〇市〇〇町××番地			
		選任年月日 ⑲ 令和〇年4月1日			
		職務上の地位 ⑳ 店長			
		資格	種別	㉑ <input checked="" type="checkbox"/> 防火管理 ( <input checked="" type="checkbox"/> 甲種 <input checked="" type="checkbox"/> 新規講習 <input type="checkbox"/> 再講習 ) <input type="checkbox"/> 乙種	
	講習機関		㉒ 一般財団法人 日本防火・防災協会		
	修了年月日		㉓ 令和〇年〇月〇日		
	その他	<input type="checkbox"/> 令第3条第1項第 ( ) 号 ( )		<input type="checkbox"/> 令第47条第1項第 ( ) 号	
		<input type="checkbox"/> 規則第2条第 ( ) 号		<input type="checkbox"/> 規則第51条の5第 ( ) 号	
	解任	氏名 ㉔ 消防 一郎			
解任年月日 ㉕ 令和〇年3月31日					
解任理由 ㉖ 人事異動のため					
その他必要事項 ㉗					
受付欄*3		経過欄*3			

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。  
 2 □印のある欄については、該当の□印にレを付けること。  
 3 ※1欄は、複数権原の場合にあっては管理権原に属する部分の情報を記入すること。  
 4 ※2欄は、消防法施行令第2条を適用するものにあつては同一敷地内にある同令第1条の2の防火対象物ごとに、同令第3条第3項を適用するものにあつては管理権原に属する部分ごとに記入すること。欄が不足する場合は、任意で書類を作成し添付すること。  
 5 消防法施行令第1条の2第3項第2号及び第3号の防火対象物にあつてはその他必要な事項の欄に工事が完了した際の防火対象物の規模を記入すること。  
 6 消防法施行令第3条第2項又は同令第47条括弧書を適用するものにあつてはその他必要な事項の欄に管理的又は監督的な地位にある者のいずれもが防火及び防災管理上必要な業務を適切に遂行することができない理由を記入すること。  
 7 防火・防災管理者の資格を証する書面を添付すること。  
 8 ※3欄は、記入しないこと。

## 防火・防災管理者選任（解任）届出書 記入要領

項 目	記 入 要 領
①防火・防災	「防火・防災」のうち、該当する項目の□印にレをつけます。
②選任・解任	「選任（解任）」のうち、該当しない文字を一で消します。 同一の届出書で選任と解任を行うときは、そのままにします。
③年月日	届出書の提出年月日を記入します。
④管理権原者	当該防火対象物等（事業所）の管理について権原を有する者の住所、氏名を記入します。 法人の場合は、法人の住所、名称、代表者の職・氏名を記入します。 個人企業の場合は住民登録のしてある住所とします。
⑤防火・防災／選任（解任）	「防火・防災」管理者のうち該当する□印にレをつけます。 「選任・解任」のうち該当しない文字を横線で消します。 選任と解任を同一の届出書で行う場合はそのままにします。
⑥所在地・電話	当該防火対象物等の所在地及び電話番号を記入します。
⑦名称	当該防火対象物等の名称を記入します。 例：「〇〇株式会社」 「〇〇ビル」
⑧管理権原	当該防火対象物について、管理権原が分かれていない場合（一の事業所で全体を使用する場合は、「単一権原」の□印に、分かれている場合は、「複数権原」の□印にそれぞれレをつけます。
⑨複数権原の場合に管理権原に属する部分の名称	当該防火対象物の管理権原が分かれている場合、届出をする事業所の名称を記入します。 例：「居酒屋〇〇吉川店」 「〇〇ショップ」
⑩用途	当該防火対象物の用途を政令別表第1に掲げる用途等により記入します。 複数権原の場合は、届出をする事業所の用途を記入します。 例：「飲食店」 「物品販売店舗」 「特定用途の複合」
⑪令別表第1	⑩の欄に記載した当該防火対象物の用途を政令別表第1に掲げる用途等により記入します。 複数権原の場合は、届出をする事業所の用途を記入します。 例：「(3)項ロ」 「(4)項」 「(16)項イ」
⑫収容人員	当該防火対象物等全体の収容人員を記入します。 複数権原の場合は、届出をする事業所の収容人員を記入します。
⑬種別	当該防火対象物等の種別の□印にレをつけます。
⑭～⑯令第3条第3項を適用するもの	届出者の管理する事業所が、複数権原の防火対象物の部分で、かつ当該部分が、乙種防火管理講習修了者を防火管理者とすることができる部分（規則第2条の2第1項第2号イからハに掲げる部分）である場合の当該事業所の名称、用途及び収容人員を記入します。（事業所が複数になる場合は事業所ごとに記入し、書ききれないときは適宜用紙を添付して記入します。）
⑰氏名	防火・防災管理者となる方の氏名と生年月日を記入します。
⑱住所	防火・防災管理者となる方の住所を記入します。（住民登録のしてある住所）
⑲選任年月日	管理権原者から当該防火対象物等（事業所）の防火・防災管理者として選任された年月日を記入します。
⑳職務上の地位	防火・防災管理者として選任されたときの職務上の地位を記入します。 例：「総務部長」「店長」
㉑種別	受講した講習の種別の□印にレをつけます。
㉒講習機関	受講した機関名を記入します。 例：「（一財）日本防火・防災協会」 「〇〇市消防本部」
㉓修了年月日	講習を修了した年月日を記入します。 再講習を受講している場合は、最後に受講した年月日を記入します。
㉔氏名	解任された防火・防災管理者の方の氏名を記入します。
㉕解任年月日	解任された年月日を記入します。
㉖解任理由	解任の理由を記入します。 例：退職のため、異動のため
㉗その他必要事項	その他必要な事項を記入します。 防火・防災管理者を委託している場合には、管理権原者が防火管理上必要な業務を適切に遂行することができない理由を記入してください。 例：遠隔地に勤務しているためなど